

学生論集の刊行と論文の募集について（2006年度）

1985年度に復刊された学生論集も今年で第22号を迎えることになりました。

1995年度の大学移転を機に、奨励金を倍額にするとともに新たに学長特別賞が設定されています。

学生諸君がこの機会に日頃の研究成果をまとめ、ふるって応募されることを望みます。

この論文刊行が学生諸君の研究活動の大きな励みになるよう強く期待します。

〔募集要項〕

- 応募資格：本学の学部生，なお複数の学生による共同論文でもよい。
- 論 題：経済学，社会学，経営学（会計学，商学，経営情報関連含む），文学，法学，言語学および文化全般に関するもの
- 原 稿：①応募論文は必ず執筆者自身の作品で未発表論文に限る。（二重投稿禁止）
 - ②単独執筆の場合は，12,000字～18,000字以内，共同執筆の場合は，18,000字～24,000字以内（グラフ・表なども含む）。規定を超えるものは原則として受け付けない。
 - ③原則としてワープロ（word，excel等）を使用し，A4版ヨコ書き（可能な限り40字×30行）にする。
- 使用言語：原則として日本語とする。英文による提出を希望する場合は，次の二種類の書類の提出を必要とします。
 - ①「英文で提出する必要性」（日本語で，A4版ヨコ書き1,200字以内）
 - ②「要旨」（英文で，A4版ヨコ書き2枚以内）
- 著作権：『学生論集』に掲載された論文等の著作権のうち，「複製権」と「公衆発信権」の行使は，桃山学院大学学生論集刊行委員会に委託する。
- 締 切 日：2006年11月20日（月） 16時40分（厳守）

- 提出先：教務課
- 審査委員：本学専任教員
- 発表：2007年1月10日に、学内掲示および本委員会のH.Pで発表します。
 - ※ 入賞者には個別に通知いたします。
- 奨励金：学長特別賞（特に優れたもの） 各20万円
 - 優 秀 作 （若干編） 各10万円
 - 佳 作 （若干編） 各5万円
 - 準 佳 作 （若干編） 各3万円
 - ※ 予備審査通過者には3千円分の図書券を進呈
- 表彰式：2007年1月中旬予定
- その他：①応募者は教務課②番窓口で「募集要項」と「学生論集 第21号」を受取り、これを参考に執筆すること。
 - ②論文執筆に当たっては、上記①の「募集要項」、裏面の「執筆要領」もしくは当H.Pの「募集要項」、「執筆要領」を参考にする
 - ③応募論文には、初めに目次を付けるとともに、テーマ・学籍番号・氏名を明記した表紙を付けること。
 - ④本文のほか、コピー2部をそろえて提出のこと。

2006年6月9日（金）

桃山学院大学 経済学部
社会学部
経営学部
文学部
法学部